

質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 県民の暮らし応援について</p> <p>(1) 高市総理が、「２年限定の食料品消費税ゼロの検討促進」を公約に掲げたことは、消費税減税が物価高対策に有効であることを認めたものと考えてるが、知事の認識を聞く。</p> <p>(2) 消費税減税が終了する２年後には、増税不況がもたらされることになるか。</p> <p>(3) デジタル地域通貨の給付について、アプリをインストールできない高齢の方やマイナンバーカードを持たない方は恩恵を受けることができないことから、慎重に検討すべきと考えてるかどうか。</p> <p>2 能登半島地震の被災者支援について</p> <p>(1) 被災者健康調査について</p> <p>ア 調査結果を速報値として出し、今後の対策に活かすべきと考えてるかどうか。</p> <p>イ 健康リスクがある要確認者の状況や対応方針は、被災者データベースに反映され、活用されているのか。</p> <p>(2) 医療費免除の再開について</p> <p>ア 医療費免除の打ち切りにより、被災者が必要な医療を受けられなくなっているという調査結果への所感を聞く。</p> <p>イ 県内市町の議会において、医療費免除再開のため、国や県に財政支援を求める請願が採択されていることをどう受け止めているのか。</p> <p>ウ 国に対し、免除再開に向けた財政支援を求めるべきと考えてるかどうか。</p> <p>(3) 応急仮設住宅入居者の入居期限に対する不安を払拭するため、次の住まいが見つかるまでの間は、追い出すことはしない旨のメッセージを知事から発信すべきと考えてるかどうか。</p> <p>(4) 復興公営住宅について</p> <p>ア 標準建設費の嵩上げに加え、実際の建設費に対する必要な支援を国に求めるべきと考えてるかどうか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p> <p>知 事 復旧・復興推進部長 健康福祉部長 商工労働部長 農林水産部長 土 木 部 長</p>

この質疑要旨は、２月２日午後４時５０分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>イ 建設費に対して東日本大震災並みの支援を国に求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>ウ 空き部屋を集会所、介護事業所などに有効活用できるよう、市町を財政支援すべきと考えるがどうか。</p> <p>エ 復興公営住宅の建設にあたっては、能登の人たちの要望を踏まえたものとなるよう、市町を支援すべきと考えるがどうか。</p> <p>オ 復興公営住宅に移った後も、高齢者に福祉の手が届くよう、県と市町が知恵を出し合うことが必要と考えるがどうか。</p> <p>(5) 医療介護提供体制について</p> <p>ア 奥能登4病院の再編にあたり、現在の4病院にも、救急搬送受入れの機能を持たせる必要があると考えるがどうか。</p> <p>イ 奥能登の新病院については、感染症流行時などに患者の受入れが困難となることを踏まえ、稼働率75%から80%でも経営が成り立つようにすべきと考えるがどうか。</p> <p>ウ 介護サービス事業所の人員基準の緩和を、被災後60カ月程度継続してほしいとの要望について、国の対応状況を聞く。</p> <p>(6) 仮設商店街の耐用年数と許可期間、また、リース料などの事業者の負担内容を聞く。</p> <p>(7) 被災地の復興を加速させるため、事業者や人手の確保が求められる中、長期滞在可能な宿泊施設確保への支援を国に要望すべきと考えるがどうか。</p> <p>(8) 被災宅地復旧支援事業について、公共用道路を挟んで一体的に活用されている宅地も補助対象とすべきと考えるがどうか。</p> <p>(9) 農林漁業の復興について</p> <p>ア 避難に伴う耕作者不在などの人的理由による不作付地について、農業法人や新規就農者が作付けを担うなどの対策が必要と考えるが、取組状況を聞く。</p> <p>イ 漁港の本格復旧が困難な中、船を守るためのテトラポットの移動や被災に伴うコスト増に対し、できる限りの支援が必要と考えるがどうか。</p>	

この質疑要旨は、2月2日午後4時50分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

佐藤正幸議員 No.3

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>3 金沢港について</p> <p>大浜大水深岸壁の延伸や新コンテナターミナルの整備は、どのような企業の貨物の輸出を想定したものなのか。</p>	<p>知 事 土 木 部 長</p>
<p>4 志賀原発について</p> <p>志賀原発の地質調査を行ったコンサルタント会社において、データ不正などはなかったのか、国に調査を求め、県としても独自に調査すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事 危機管理部長</p>

この質疑要旨は、2月2日午後4時50分に取りまとめたものです。